

# 第36回 全国中学校ソフトボール大会 大会速報

【女子2回戦】F球場(松前公園南) 第3試合 四街道中学校(千葉県) VS 上北中学校(青森県)

## 上北中 一気に4点差をひっくり返す大逆転劇!! 有利に試合を進めるも、後半力尽きたスマイル四街道中!



＜2試合を投げ切った四街道中エース木村＞



＜上北中 4番山崎の3塁打で同点に追いつく＞

平成26年8月19日(火) 13:03 ~ 14:37 球審:河野 一塁:中村 二塁:宮田 三塁:上島

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
四街道中学校(千葉県)	0	0	1	1	2	0	0			4
上北中学校(青森県)	0	0	0	0	5	1	X			6

【バッテリー】 <先攻>(四)● 木村 千菜 - 田畑 桃佳

<後攻>(上)○ 瀬川 櫻 - 町屋 優花

【長 打】 <本塁打>

<三塁打> 仲田 萌恵、田畑 桃佳(四)、山崎 宥、町屋 愛理紗(上)

<二塁打> 石田 菜緒(四)、阿部 ジュナ(上)

### 【戦 評】

上北中は1回から4回までヒット、エラーで再三先取点のチャンスをつかむも、四街道中の好守に阻まれ苦しい戦いが続いていた。しかし、5回先頭7番阿部のレフトオーバーのツーベースを皮切りに得点し、1アウト1・2塁で4番山崎がうなる打球で右中間をぶち破るスリーベースヒットを打ち同点とし、そのランナーを6番沢尾がレフト前ヒットで迎え入れ、逆転した。

四街道中はエース木村がランナーを出しながらも我慢強く投げているが、5回につかまった。長打力があり、足も速く、こつこつと得点を重ね、中盤までは試合の主導権は四街道中が握っていた。惜しくも敗れはしたが、互角の戦いであった。

### 【勝者インタビュー】

#### 監督談

初めての昼からの試合。この猛暑と温度。慣れないことばかりで、それが立ち上がりのかたさになって4点先制されてしまった。6点以内ならなんとか逆転できると、仲間を信じてあきらめずに戦えた。これが上北のスタイル。3年生の絆の強さと明るさがエラーをしても切りかえさせてくれる。1試合でも多くこのチームで戦いたい。

#### 主将談

予選で先制点を取られることが少なかったのがあせってしまった部分もあるが、私たちはバッティングのチームという自負があり、逆転できると信じていた。4番山崎のスリーベースはチーム全員の気持ちの乗り移った象徴的な1本だった。1試合1試合大切に戦いたい。

若人よ 蒼き四国で熱くなれ!